

目次 Contents

- 02 年頭のご挨拶  
輝く未来へ飛躍の年
- 04 今月の焦点  
地域まちづくり協議会
- 07 年始の業務案内  
(ごみ・し尿、水道などの業務や各施設の業務開始日)
- 08 情報 PICK UP  
・1月からマイナンバーの利用が始まります  
・個人府民税の均等割額の変更について  
・市民まつりに参加しませんか  
・子育ての情報や相談はあいくへ
- 10 市政と関連情報 モックル生活ガイド  
安全安心 10、暮らし 10、保険・年金 12、人権 13、健康 14、高齢者 14、障がい者 15、税金 16、事業所 17、教育・文化 22・24、子育て 24、その他 17
- 15 かわちながのフォトレポート
- 18 フォトニュースかわちながの
- 20 シリーズ人権連載  
はいこちら教育相談センターです  
商品やサービスについての苦情や相談は消費生活センターへ
- 23 教育立市宣言シリーズ
- 26 情報プラザ  
お知らせ 26、講演・講座 26、展示・催し 30、スポーツ 33、募集 33、相談 34
- 36 食きらレシピで笑顔の食卓育もう

●掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ(業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く)  
 ●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

市民大学くろまる塾・くろまるキッズの認定講座や催しにはこのマーク	 くらまるキッズ (小中学生対象)
市役所: 〒586-8501 (住所不要) ☎ 53-1111 (代表)	



# 飛躍の年

市長 芝田啓治

新年、あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は新たなまちづくりの指針となる「第5次総合計画」をスタートする年であり、将来都市像「人・自然・歴史・文化輝くふれあいと創造のまち河内長野」の実現に向け、市民みなさんと力を合わせて、まちづくりを進めていきたいと考えています。

また、人口減少や少子・高齢化に対応し、活力ある社会を維持するため、現在策定中の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を実行していくことで、若い世代が安心して子どもを産み育て、高齢者をはじめ誰もがいきいきと暮らし続けられるまちを目指します。

## 安全・安心・支えあいのまちづくり

住みやすいまちづくりの基本として、市民みなさんの安全・安心を確保することが大切です。今後も、大阪一犯罪の少ないまちを目指し、引き続き自治会防犯灯のLED化の推進や防犯カメラの設置を促進するなど、地域における防犯力の強化に取り組むとともに、地域防災リーダーの育成や地域版ハザードマップの作成を進めるなど、災害に強いまちづくりを目指します。

さらに、地域包括ケアシステムの構築に向け、住み慣れた地域で、医療介護・予防、生活支援などの様々なサービスが総合的に提供される体制づくりを行い、支えあいの

まちづくりを推進するとともに、市民主体の健康づくりや安心して医療が受けられる体制づくりなど、元気で暮らしやすいまちづくりを目指します。

## 育み・学び・思いやりのまちづくり

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、子育て世帯の負担軽減や、保育サービスの充実などを図ることで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行い、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

また、「教育立市のまち河内長野」の基本理念に基づき、小中一貫教育や体験型教育など特色のある教育を推進し、さらなる教育環境の充実を図ることで、大阪一の教育都市の実現を目指します。

さらに、今年6月にオープンする下里運動公園人工芝球技場などを活用したスポーツの振興を図るとともに、歴史文化遺産の保存・活用や生涯学習によるまちづくりの推進など、「ふるさと河内長野」にふさわしい、質の高いまちづくりを目指します。

## 潤い・快適・にぎわいのまちづくり

自然や歴史、伝統に加え、長年築いてきた技術やノウハウ、立地といった「河内長野らしさ」を活かした産業振興を目指して、企業の経営基盤の強化や販路拡大など支援の充実を図るとともに、多様な就労環境の創出により、

誰もが働きやすい環境づくりを推進します。また今後も、地域活性・交流拠点として、多くの来場者でにぎわう「奥河内くろまるの郷」のさらなる整備を行い、営農支援や地産地消の推進など農業の振興を図るとともに、「ちかくて、ふかい 奥河内」の観光交流拠点として、本市の豊かな自然・歴史・文化を活かした観光振興を図り、来訪者の増加と満足度の向上につなげていきます。

## 輝く未来へ

本市が「選ばれる都市」となるため、豊かな地域資源を活かした河内長野独自の都市ブランドを構築し、まちに対する市民の誇りや愛着を高めるとともに、その魅力を効果的に発信することで、若い世代を中心とした転入・定住の促進につなげていきます。

また、第5次総合計画の地域別計画の実行に向け、地域みなさんと一緒にまちづくりを推進するとともに、地域コミュニティを活性化し、地域活力の向上を図ります。

今後も、輝く未来に向けて、「みんなで一緒につくるまち」を合言葉に、魅力あるまちづくりを着実に進めたいと考えていますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年がみなさんにとりまして、新たな希望に満ちあふれる年となりますよう、心よりお祈りいたします。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。



「奥河内くろまるの郷」1周年記念イベントで (18ページに関連記事)

# 輝く未来へ

# 地域ではこんな活動が始まっています！

自治会をはじめとする多様な地域団体が連携し、その特性を生かしながら、住民が力を合わせて地域課題の解決に取り組む「地域まちづくり協議会」。

現在、11小学校区で様々な活動が展開されています。

問い合わせ 市民協働課

地域のまちづくり協議会では、地域のみなさんが「こんなまちになつたらいいな」という思いを実現するため、様々な活動を行っています。今回は、長野・小山田・川上の各小学校区のみなさんに、具体的な取り組みや活動への思いについて、お話を聞きました。

## 地域まちづくり協議会のみなさんにインタビュー

私たちのまちのことを考え、活動を行っています。現在、長野・小山田・川上・高向・南花台・楠・石仏・三日市・美加の台・千代田・天見の11小学校区で、地域まちづくり協議会が組織されています。また、市の職員も地域サポーターとして参画しています。今後は、全13小学校区での設立を目指し、地域の状況に合わせて、組織化・地域活動の活性化支援を行っていきます。

### 長野小学校区まちづくり会議

協議会に参加したことで地域の人の関係が深まりました

地域の事業所としてできる限りまちに貢献できれば

生まれ育った大好きなまちのためにできることがあれば

多くの人に参加してもらい、まちづくりとして輪を広げていきたいです

若い世代が専門部会の長を務めてくれているので、スムーズに後押しできるようにしたい



地域の魅力向上



奥河内ロゲイング大会に協力～豚汁でおもてなし～  
(高向小学校区「ひと・まち・ゆめ」づくり会)

つながり



まちをお花で飾りましょう  
(石仏小学校区まちづくり会)

安全安心



校区防災訓練  
(楠小学校区つながる会)

健康



夏休みラジオ体操  
(南花台まちづくり会)



### 取り組みの一例

「地域のみなさんの命を守りたい」。そんな思いで2年前から「校区一斉防災避難訓練」を開催しています。地域の外国人や障がい者をはじめ誰もが主体的に参加できるこの事業は、様々な視点を持った団体が集う協

議会だからこそ実現できた取り組みです。3月の訓練は、より多くの人に参加してもらえよう、親子でも楽しく過ごせ、防災についても学べる場になりたいと考えています。「また来たい」と思える訓練にし、地域のつながりを広げていきたいです。

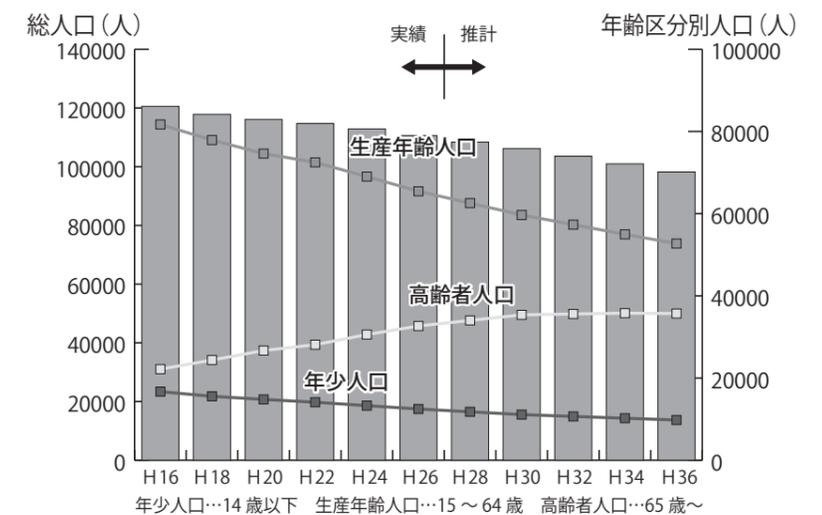
### 地域のつながりで安全・安心のまちづくり

### 地域まちづくり協議会を知ろう！

全国的に少子高齢化や人口減少が進んでいます。本市でも人口推計から、その傾向は顕著に表れると予想されています(右グラフ参照)。また、核家族化や共働きなどライフスタイルの変化により、市民ニーズも多様化しており、行政だけ

では担うことができなくなっています。本市では、このような状況に対応していくため、「みんなと一緒に作るまち」を言葉に協働によるまちづくりを進めています。その一つの取り組みとして、「地域まちづくり協議会」が生まれました。協議会では、自治会をはじめとする地域の様々な団体や住民が連携しながら、自分

### 人口推計 (河内長野市)



小山田小学校区まちづくり会

地域全体がつながる  
まちを目指して



広報紙作成中のみなさん

地域の魅力を情報発信

「色使いが良く、読みごたえもある」と褒められることが次を作る原動力。校区内のイベントや団体・施設など、地域の様々な情報をお伝えする地域の広報紙「小山田小学校区まちだより」を年4回発行しています。4～8ページの広報紙を

作成するための編集作業は大変で、締め切り間際までかかることも。取材などを通じて、自分のまちをより身近に感じるようになったら、けでなく、今まで知らなかった新しい一面の発見や、たぐさんの出会いもあり、楽しみながら活動をしています。こうした広報活動などまちづ

くり会の活動が活発にできるのは、会長をはじめとする役員や地域のみなさんのお陰だと感じています。「子どもからお年寄りまで、地域全体がつながることのできるまち」を目指し、その一助となるような親しみやすい広報紙を作りたいです。

川上小学校区地域まちづくり協議会

小学校をまちづくりの拠点に



拠点に集まったみなさん

地域のみんなで交流を

川上小学校区では、小学校の一教室を協議会の拠点として活用しています。また、地域の子どもを見守り育てる活動に力を入れており、コミュニケーションなどの連携を強めています。毎週金曜日午後2時から、地域のみなさんが気軽に

に話せる場として拠点を活用し、ちよつとおしゃべりをしたいと思う人が集まり、交流を深めています。途中入場、途中退場は自由。近い距離で自分の思いや考えを話すので、自然と新しい発見があり、その連続がまちづくりにつながっています。

「退職後は地域のために」「最期まで心も身体も元気になりたい」「人に喜んでもらうことが人生観」。協議会への参加や活動の機は様々ですが、地域のためにという思いは同じです。地域のことが好きな人、交流を通じてまちづくりがしたいという人は、ぜひ拠点でお話ししてみませんか。

地域まちづくり協議会のさらなる発展に向けて

地域まちづくり協議会の活動が各校区で広がるなか、地域間での連携や情報共有が重要になってきています。

そこで、各協議会のメンバーが集まる「地域まちづくりシンポジウム」を開催し、各地域の取り組みなどの情報共有や意見交換を行います。

シンポジウムでは、各協議会が取り組み状況の展示を行うとともに、本市の市政アドバイザーである山崎亮さんのアドバイスや第5次総合計画・地域別計画を踏まえ、今後のまちづくりや地域活動について考えます。

とき 2月13日(出)午後1時30分～4時30分  
ところ キックス ※当日直接会場へ。  
問い合わせ 市民協働課

市民公益活動支援補助金で  
活動をステップアップしませんか

問い合わせ 市民協働課

市では、次のとおり市民公益活動に対し補助金を交付します。なお、応募方法などについては、左記の「補助金交付までの流れ」をご覧ください。

◎初動支援コース  
市民公益活動を始めようとする団体(取り組んで3年以内の団体)が行う市民公益活動事業に対するものです。

補助額 補助対象経費の4分の3

以内(上限は10万円)  
◎自主事業支援コース  
原則1年以上市民公益活動に取り組む団体が行う市民公益活動事業に対するものです。

補助額 補助対象経費の2分の1以内(上限は30万円)  
※両コースとも交付決定以後に実施し、来年3月31日までに完了する事業に限ります。

●補助金交付までの流れ●

①補助金制度活用のための講座を受講

補助金を希望する団体は、次の講座を受講するようにしてください。申し込み・問い合わせは、市民公益活動支援センター「るーぷらざ」(☎53-8100)へ

■補助金制度の活用に役立つ講座

▶とき 2月8日(月)午後2時～4時 ▶ところ るーぷらざ ▶定員 30人(先着順) ▶申し込み 2月7日まで

■プレゼンテーション講座

▶とき 3月3日(木)午後1時30分～4時 ▶ところ るーぷらざ ▶定員 30人(先着順) ▶申し込み 2月5日から

②コースを選び応募

▶応募 2月8日～3月15日に市民協働課へ  
※募集案内は市民協働課やるーぷらざなどの公共施設に配置しています。

③公開プレゼンテーション(4月)

④交付決定(5月下旬に決定)

書類とプレゼンテーションの内容に基づき審査します。

年始の業務案内

～市役所は1月4日(月)から～

市役所本庁は1月4日(月)から平常どおり業務を行います。なお、出生・死亡・婚姻など戸籍の届け出は当直員室で随時受け付けます。その他の主な市の業務は次のとおりです。

■ごみ・し尿

もえるごみ、資源ごみ、もえないごみ・粗大ごみの収集と定期・臨時のし尿くみとりは1月4日(月)から平常どおり行います。問い合わせは環境衛生課へ。

■水道

修繕受付は無休。給水装置の修繕受付は水道料金センター(☎53・6621)へご連絡ください。問い合わせは水道課へ。

■主な公共施設

左表のとおりです。詳しくは各施設へ問い合わせを。

施設名	年始業務開始日
図書館	1月2日(出)※
斎場	1月3日(日)
市民公益活動支援センター、ラプリーホール、三日市市民ホール、ノパティホール、消費生活センター、三日市窓口センター、三日市情報コーナー、子ども・子育て総合センターあいく、子育て支援センターちよだだい、保育所、東部・中部・西部地域包括支援センター、保健センター、健康支援センター(ウェルネスフォレスト三日市)、資源選別作業所、衛生処理場、奥河内くろまろの郷(奥河内くろまろの郷レストラン・直売所は6日(水)から)	1月4日(月)
市民交流センター、公民館、くろまろ館、滝畑ふるさと文化財の森センター、市民総合体育館、岩湧の森四季彩館、林業総合センター、小山田・清見台コミュニティセンター、日野コミュニティセンター、小山田・清見台地域福祉センター、福祉センター錦溪苑、障がい者福祉センターあかみね	1月5日(火)
市立テニスコート、市立グラウンド、寺ヶ池公園野球場、武道館	無休(施設利用の窓口申請は1月5日(火)から市民総合体育館へ)

※図書館は1月2日・3日に特別開館▷開館時間は午前10時～午後5時▷1月4日からは午前9時30分～午後8時になります。

## 市民まつりに参加しませんか ～今年は5月15日(日)に赤峰市民広場で～



第24回市民まつりは5月15日(日)に赤峰市民広場で開催します。

**■出演者・出店(展)者を募集**

◎ステージ(屋外) 出演者Ⅱダンス、文化伝承芸能、大道芸などⅢステージ参加費2000円が必要

◎模擬店・展示Ⅱ食品や雑貨、工芸品などの模擬店や啓発展示Ⅲ参加費や設営費などの実費が必要Ⅳ食品の取り扱いには保健所の指導に沿った品目や調理方法などの制限ありⅤ実行委員会の出店基準に基づいた選考あり

**申し込み** 1月29日までに市民まつり実行委員会事務局(自治振興課内)へ

**■個人協賛金にご協力**

同委員会では、市民まつりの趣旨に賛同し、共に支えていただける個人協賛者を募集しています。みなさんのご協力をお願いします。

**金額** 1口1000円から

**申し込み** 同委員会事務局やキックス、あやたホール、くすのかホールにある専用振替払込用紙に記入して入金をお願いします。

**問い合わせ** 同委員会事務局(自治振興課内)

## 1月からマイナンバーの利用が始まります

1月から市役所の手続きで、税・社会保障分野の一部の申請書(左参照)にマイナンバーを記載していただく必要がありますので、「身元確認」と「番号確認」ができる書類を必ずご持参ください。

問い合わせ 行政改革課

●必要な手続きの例●

- ▶市税の減免申請 ▶市税の代表相続人届
- ▶償却資産申告 ▶後期高齢者医療制度に係る申請
- ▶未熟児養育医療給付制度の申請
- ▶障がい福祉制度に係る申請 ▶生活保護制度に係る申請
- ▶戦没者関連給付制度の申請

### 個人番号カードを持っている場合

身元確認と番号確認がカード一枚で可能です



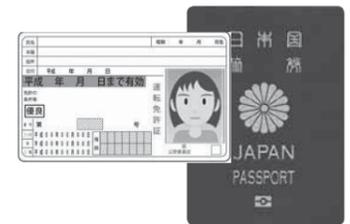
個人番号カード(写真付き)

### 個人番号カードを持っていない場合

身元確認と番号確認には次の書類が必要です

**身元確認**

運転免許証、パスポートなど



**番号確認**

通知カードか  
住民票(マイナンバー付き)



### 共に考え、共に子育て

「みんなはどうしているのかな?」「自分のやり方で合っているのかな?」など、子育てに不安や悩みはつきものです。子育て利用者支援事業とは、これまでの相談事業を引き継ぐとともに、あいつくが中心となって地域の子育て関係者との日常的な連携・協働の体制づくりをさらに進めることで、相談後における地域での支援をより一層充実させようとする取り組みです。

相談では内容を見極めながら、利用者自身の力で解決することを大切にしています。また、あいつくに聞いてもらえれば、子育てに関することは何でも分かるようにガイドを作成するなど、情報の集約に努めています。

「子どもを産んで本当に良かった」——。様々な悩みを持つ保護者のみなさんにいつかそう感じてもらえるよう、地域のみなさんのご協力をいただきながら、安心して子育てができる環境を整えていきます。



「人に話ができること」。これは、子育てでとても大切なことです。あいつくに来られない人には電話相談や訪問も行っています。まずは、お気軽にご相談ください。

子育て支援コーディネーター  
よしとみ 吉富 裕子 主任保育士

## 子育ての情報や相談はあいつくへ

### 子育て利用者支援事業をご利用ください

あいつくでは、地域の子育て関係者と連携し、個別の子育て家庭のニーズを把握して、適切な施設・事業などを円滑に利用できるような支援を行います。

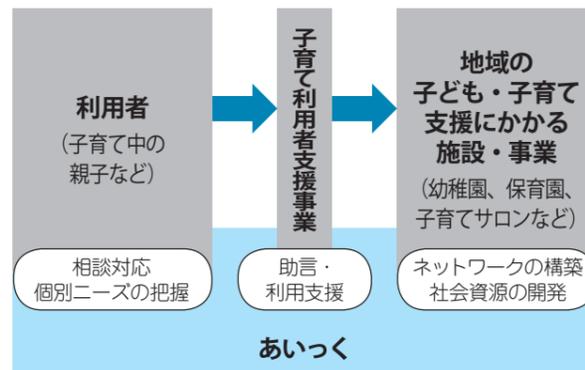
**対象者** 子育て中の世帯(妊婦を含む)

**相談日時** 水曜日を除く毎日(年末年始を除く)午前10時～午後5時30分

**ところ** あいつく

**問い合わせ** あいつく (☎50・4664)

### ●子育て利用者支援事業の流れ●



## 個人府民税の均等割額の変更について

府では、森林の有する公益的機能を維持増進するための環境の整備に必要な財源(森林環境税)を確保するため、平成28年度から31年度までの4年間、個人府民税均等割額に300円を加算します。

問い合わせ 府民お問合せセンター「123とマイン」  
(☎06・69108001)





## みんなでリサイクル

●陶磁器製・ガラス製食器の回収	
ところ	とき
資源選別作業所 (上原西町2-28)	月～金曜日 (祝休日・年末年始を除く)
衛生処理場 (高向2092)	
★回収時間は資源選別作業所が午後1時～3時▷衛生処理場が午前10時～正午▷もったいない市会場でも回収を実施します。	
★陶磁器製・ガラス製食器以外は回収できません▷洗ってからの持ち込みにご協力を。	
■もったいない市を開催	
回収した食器で食器市を開催します。気に入った食器があれば、無料でお持ち帰りいただけます。	
とき	1月28日(木)午前10時～午後1時
ところ	市役所
●子ども服(70～150センチメートル)の回収	
ところ	とき
環境衛生課	月～金曜日 午前9時～午後5時30分 (祝休日・年末年始を除く)
あいっく	土日祝日 午前10時～午後5時30分 (水曜日・年末年始を除く)
★持ち込みできるもの Tシャツ、トレーナー、セーター、ズボン、スカートなど	
★持ち込みできないもの 破れ、シミ、汚れのあるもの、肌着、下着、おむつなど(新品のみ可)	
★洗ってからの持ち込みにご協力を▷市ホームページもご参照ください。	

## 安全安心



### 消防出初式を開催

消防本部・消防団合わせて約300人、車両24台が参加し、分列行進や一斉放水、消防団員によるポンプ操法、レスキュー隊によるはしご乗りを披露します。また、消防車両を間近で見学することもできます。

とき 1月10日(日)午前10時～正午

ところ 赤峰市民広場

※雨天時は会場・内容を変更▽変更の場合は電話(☎53・9933)で案内します。

問い合わせ 消防総務課 (☎53・0066)

### 1月26日は文化財防火デー

私たちの貴重な財産である文化財を、火災などの災害から守りましょう。

問い合わせ 予防課 (☎53・3699)

### 消防団第6分団(加賀田地区)屯所が完成

消防団第6分団(加賀田地区)の屯所の老朽化により整備が進められていた新屯所がこのほど完成し、11月14日に竣工式が行われました。新屯所は鉄骨造2階建てで、1階に消防車庫と備品倉庫、2階には会議室を兼ねた消防団員待機室を備えており、災害から周辺地区を守る防災活動の拠点として活用されます。

問い合わせ 消防総務課 (☎53・0066)



### 災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施

11月30日、市社会福祉協議会が福祉センター錦溪苑で河内長野市災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。この訓練は災害発生時に避難行動要支援者への支援を敏速かつ円滑に行うためのも



▲eコミュニティ・プラットフォームを活用した模擬訓練の様子

ので、市内各地区の福祉委員会をはじめとする各種福祉団体が参加。災害発生を想定して同協議会のボランティアセンター設置の動きと地域との連携確認が行われました。その後、国立研究開発法人防災科学技術研究所が開発した「eコミュニティ・プラットフォーム」というICTツールを活用した被

### 「きれいなまちをつくらう!!」はがき絵コンクール

市民一人ひとりに環境への関心を高めてもらおうと毎年行われている「きれいなまちをつくらう!!」はがき絵コンクール(河川を美しくする市民の会、河内長野市自然環境保護協議会、エコライフかわちながの主催)。今年は6206点の応募があり、最優秀賞に森藤昂さん(南花台小5年)の作品(写真右下)が選ばれ、50点が入賞しました。その他の主な入賞者は次

さい

●最優秀賞に南花台小の森藤 昂さん

市民一人ひとりに環境への関心を高めてもらおうと毎年行われている「きれいなまちをつくらう!!」はがき絵コンクール(河川を美しくする市民の会、河内長野市自然環境保護協議会、エコライフかわちながの主催)。今年は6206点の応募があり、最優秀賞に森藤昂さん(南花台小5年)の作品(写真右下)が選ばれ、50点が入賞しました。その他の主な入賞者は次



●エコライフかわちながの賞  
堀添愛華(石仏小6年)

問い合わせ 環境政策課

### 暮らし

### 水道水をより安全にご利用いただくために

水道水は塩素で消毒されていますが、早朝や長期の旅行の後などは、給水管に滞留することで消毒効果が薄れることがあります。また、給水管に鉛管が使われている場合、鉛がごくわずかながら溶け出すこともあります。

いずれも通常の使用状態では問題ありませんが、長時間使用しなかった水道を使う場合は、念のためバケツ1杯程度の水を飲み水以外の用途にお使いください。

問い合わせ 水道課

### 悪質な訪問販売や修繕工事にご注意を

「この地域の水道管の洗浄をしている」など強引な勧誘をする事例が増えています。

問い合わせ 環境政策課

### 新聞販売店と一人暮らしの見守り活動に関する協定を締結

12月14日、河内長野市内エリア新聞販売店と「一人暮らし等の見守り活動に関する協定」を締結しました。これは新聞配達員が業務を行う中で、住民の異変に気付いたときに市に通報するもので、孤立死の発生を少しでも減らし、地域福祉の向上を目指して締結したものです。

問い合わせ 生活福祉課





健康

問い合わせ 保健センター  
〒556-0001 菊水町2-13  
(☎55-0300)

健康づくり推進員の  
体操教室

健やかな100歳を目指して、  
気功とリズム体操をします。  
とき 1月19日(火)午前10時～  
11時30分  
ところ キックス  
定員 50人(先着順)  
申し込み 1月5日から電話  
で保健センターへ

歯っぴースマイル教室

とき 2月5日(金)午前10時～  
11時30分  
ところ 保健センター  
内容 歯科衛生士の話、唾液  
検査による歯肉の健康チェック、  
歯みがき実習など  
定員 20人(先着順)  
申し込み 1月5日から電話  
で同センターへ

糖尿病予防相談

対象 血糖・ヘモグロビンA1c  
が高め(NGSP値6.9%未満)で、  
治療を受けていない市民  
とき 1月21日(木)、2月18日  
(木)午前9時30分～11時30分  
ところ 保健センター  
内容 保健師や管理栄養士による  
相談  
申し込み 電話で同センター  
へ

健康支援センターの  
健康運動ひとアドバイス

日々の片足立ちやスクワットで  
ロコモ予防!

問い合わせ 健康支援センター  
(ウエルネスフォレスト三日市)  
☎62-1919

●健康・栄養・歯科相談●

相談	健康相談	栄養相談(予約)	歯科相談
相談日	毎週月曜日(祝休日を除く)		
時間	午後2時～4時	午前10時～正午	午前10時～正午
担当	保健師	管理栄養士	歯科衛生士
場所	保健センター		

※希望者は直接会場へ▷栄養相談は電話で保健センターへ申し込みを。

■ミニサロン〜お茶を飲みながら  
らゆったりお話しませんか〜

とき 1月12日(火)午後1時30分～3時  
ところ 東部地域包括支援センター  
申し込み・問い合わせ 東部地域包括支援センター(☎52・0180)  
■聞こえが近づく〜気持ちも近づく〜  
補聴器の正しい選び方について学びます。交流会もあります。  
とき 2月17日(木)午後1時30分～3時30分  
ところ 保健センター  
申し込み・問い合わせ 西部

元氣アップフレンズ(介護  
予防ボランティア)養成講座

自身の健康づくりを行ないながら、  
地域での介護予防の運動をサポーターする活動を始めてみませんか。  
とき ①1月29日(金)、2月5日(金)・12日(金)・19日(金)、②2月23日(火)、3月1日(火)・8日(火)・15日(火)▽時間はいずれも午前9時45分～11時45分▽4回シリーズ  
ところ 保健センター  
定員 各25人(先着順)▽①②いずれかののみ  
申し込み 1月22日までに電話  
問い合わせ いきいき高齢課

もの忘れ相談会

タッチパネルで脳の認知機能測定もします。  
とき 1月27日(水)午後1時30分～4時30分  
ところ 保健センター  
定員 15人(先着順)  
申し込み 1月5日から電話  
でいきいき高齢課へ  
問い合わせ いきいき高齢課

障がい者

こども発達支援センター  
Sun利用児童を募集

自閉症やアスペルガー症候群などの発達障がいがある子ども  
の特性に合わせた療育と、保護者への支援を行います。  
対象 市内在住の小学2年生までの  
子どもとその保護者▽保護者  
同伴で1年間継続して府立金剛  
こどもセンターへ通所できる人  
申し込み 1月12日～2月17日  
に同センターへ  
※説明会を2月5日(金)にキックス  
で開催します(申し込みが必要▽  
時間は午前10時～)

高齢者

いきいき介護教室

家族の介護をしている市内  
在住者を対象にした催しです。

みんなの輪作品展

精神障がい者への理解を深めるための  
作品展です。  
とき 1月14日(木)・15日(金)午前  
9時～午後5時30分(15日は午後  
3時まで)  
※14日午後0時10分～0時40分  
に絵本の朗読を実施。  
ところ 市役所  
問い合わせ 地域活動支援センター  
こころと(☎53・4086)

視覚障がい者サロン

■真向法体験を体験しませんか  
対象 市内在住の視覚障がい者、  
目が見えにくくなってきた不安  
な人  
とき 1月21日(木)午後1時～3時  
ところ 障がい者福祉センター  
あかみね  
定員 10人(先着順)  
申し込み 1月5日～12日に  
ピアセンターかわちながのへ  
問い合わせ ピアセンターか



問い合わせ 障がい福祉課

障がい者作品展・街頭  
キャンペーンを実施  
〜障がい者週間に合わせて〜

12月1日～3日、市役所で障がい者  
作品展が開催されました。絵画や  
陶芸、書など55点の作品が展示さ  
れ、訪れた多くの市民が力作を熱心  
に見入っていました(写真左)。また、  
12月3日には、市内の障がい者  
団体のメンバーらが河内長野駅前  
で街頭啓発を行い、障がいや障が  
い者に対する理解を呼び掛けまし  
た。

わちながの(☎56・1690、  
56・1692)

かわちながの  
フォトレポート

～まちの見どころを紹介します～



▲天気が良ければハルカスだけでなく、  
大阪市内、六甲山の山並みまで見渡  
せます(写真は平成27年7月14日に撮  
影)。

●レポート24  
ハルカスの見えるまち  
南ヶ丘

河内長野市でも南端のまち、  
南ヶ丘。日々趣の変化する岩湧山、  
金剛山、葛城山の山並みを眺めな  
がらの生活をたのしんでいます。高  
台でもあるので北の方角を見るとハ  
ルカスが見えることも。

池田理恵さん

☆このコーナーの投稿を募集中▷市内在住・在学・在勤者対象▷写真と100字程度の紹介文を添えて都市魅力戦略課へ☆





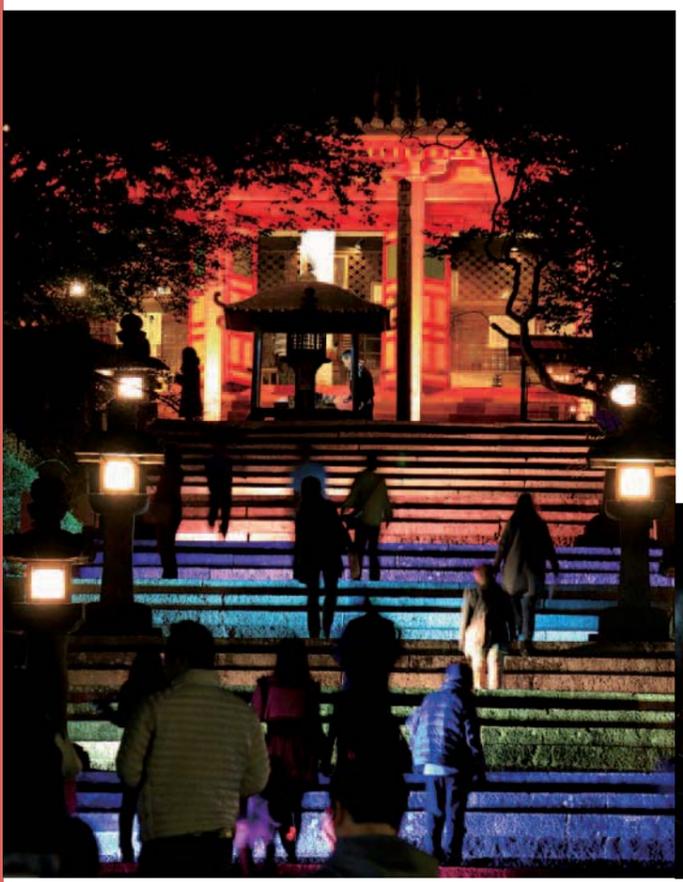
## 51チームがたすきつなぐ

### 小学生駅伝大会

小学生駅伝大会が12月6日、関西サイクルスポーツセンターのサイクリングコース（4区間、計5・2\*<sub>a</sub>）であり、51チームが出場しました。

子どもたちの体力向上を図ろうと、市スポーツ推進委員会が中心となって開催。ランナーたちは、保護者や教員らの声援を受けながら、起伏に富んだコースを全力で駆け抜けました。

※各部門の1位は次のとおり。【学校区対抗】川上小学校【高学年】千代田ミニバスケットボールクラブA 【低学年】わんぱくキッズ 【ファミリー】ブルーソックス



## 晩秋の奥河内を幻想的に彩る 文化財ライトアップ「観心寺 奥河内の灯里」

11月21日と22日の2日間に渡り開催された観心寺の文化財ライトアップ。同寺の参道が美しく彩られたほか、国宝の金堂壁面をスクリーンに見立て、奥河内をイメージした音と光のライティングショーや和太鼓、篠笛、箏、尺八の演奏もあり、美しい音色が夜の境内に響き渡りました。また、地元の物産販売も行われ、本市や市外から訪れた約3200人の来場者は奥河内を彩った光と音のファンタジーを楽しんでいました。



## おいしさや楽しさを求めて 「奥河内くろまろの郷」1周年記念イベント

奥河内くろまろの郷オープン1周年を記念して、雑貨や食べ物などを販売する「くろまろマルシェ」が11月21日と22日に開催されました。また、翌週の28日と29日には「あすかてくるで」でガラガラ抽選会、地元特産品の秋野菜特別販売などがありました。中でも28日に行われた「本マグロの解体ショー」では、始まる前から行列ができるなど盛況で、イベント期間中はたくさんの方がおいしいものを味わったり、買い物などを楽しんだりしていました。

## どれだけ回れたかな

### 第1回 奥河内ロゲイニング大会

12月6日に行われた奥河内ロゲイニング大会。ロゲイニングは地図をもとに時間内にチェックポイントを回って得点を競うスポーツで、3時間と5時間コースに合わせて92組285人が参加。くろまろの郷での参加者宣誓の後、40か所のチェックポイントが入った地図が渡されると、作戦会議を経てスタート。街中のお寺や公園など、ゆっくりと回る組のほか、滝畑ダムや四季彩館など高得点が狙える場所を回る組など様々。チェックポイントを回った証となる写真を撮る姿からも参加者がとても楽しんでいてることがうかがえました。

